

一人一改善運動によるアイデア募集結果について

1 趣旨

経営健全化を図るためには、各県立病院の第一線で勤務する医療スタッフの力が最も重要であり、そのためには、職員一人ひとりが、自分の課題として、主体的に経営健全化に取り組むことが必要である。

そのためには、医療スタッフをはじめとする職員と、県立病院の経営状況等関係情報を共有するとともに、その意見に耳を傾けながら経営健全化を図らなければならないが、その一つの方策として、平成20年度から、県立病院事業に関する効率化やサービス向上策について職員から「一人一改善」を募るなど、病院局職員一丸となって、より一層経営参画意識の醸成に取り組みながら、高度で良質な医療の提供に努めている。

2 一人一改善運動

経営改革に向けた職員の自発的な取組みを促すために、病院局職員全員に、「こんなことをしたら経営健全化に資するのでは」「日ごろの業務遂行においてこんな無駄があるのでは」といったアイデアや事例を募集し、病院局全体で検討、取組を行うものである。

3 募集期間

平成21年4月30日（木）～6月26日（火）

4 応募状況

応募総数 63件

（内訳）

- ・経営改善に関するもの 47件（検討中：10件 実施済：37件）
- ・業務改善に関するもの 12件（検討中：6件 実施済：6件）
- ・意識向上その他 4件（検討中：4件）

※応募された提案を、経営管理課及び各病院において、実施できないか、という観点から検討を行っている。

また、すぐに取り組めるものについては順次実施している。

5 提案内容一覧

(1) 検討中のもの

○経営改善（収入対策 1件 経費節減 9件 合計10件）

	提 案 件 名	提 案 概 要	効 果 等
1	分娩料を全員に委任払いを してもらう。	産婦人科の未収が多いので、委任払いにより完納を目指す。	収入対策
2	院内救急搬送車の有料化	病院が経費負担している院内救急搬送車の有料化により安易な 使用を抑制し、業務の軽減を図る。	経費節減
3	3県立病院間の医薬品の分 割譲渡(小分け)及び預け制 度の確立	使用頻度の少ない、オーファンドラッグ(希少医薬品)や緊急採用 医薬品の各病院の在庫や有効期限の近い医薬品等のリストを作 成し、各病院で融通し合う。	経費節減
4	医療機器のリース化	輸液ポンプ、シリンジポンプ、間欠的空気圧迫機を無償メンテ ンス付、定期点検付リースにする。	経費削減
5	財務担当職員の見直しにつ いて	職員を1名とし、派遣職員を非常勤職員で対応、委託業者社員を 駐在員として配置する。	経費節減
6	建物管理費用の縮減	無駄に窓ガラスから日射が侵入する箇所が多数あるため、赤外 線遮蔽効果のあるフィルムを貼り付ける。	経費節減
7	経費(電気料)節減	間接照明を直接照明にしたり、トイレ等をセンサー式に変更す る。	経費節減
8	中古事務機器の購入	事務機器を中古事務機器販売会社から病院局で一括(共同)購 入する。	経費節減
9	3県立病院での物品購入の 共有化(在庫管理)	在庫管理を3県立病院で集約して、必要数を配置する。	経費節減
10	DPC分析チームの設立	DPCデータを分析するチームを設置し、経営改善に役立てる。	経費節減

○業務改善（計 6件）

	提 案 件 名	提 案 概 要	効 果 等
1	医療秘書課長の設置につ いて	医療秘書の人員を充実させ、医療秘書課及び課長を設置する。	負担軽減
2	疑義照会後の電カル処方訂 正入力を薬剤部で！	医師の過重労働の軽減策として、電子カルテの疑義照会後の処 方訂正入力を薬剤部で行う。	負担軽減
3	再生器材の滅菌に関する購 入物品の標準化	滅菌モニタリングのインジケータ(テストパック)の標準化を進め、 統一する。	標準化
4	手術室業務の見直し	手術を午前中からスタートし、それに伴い、外来の一部を午後 にするなど業務の平準化を図る。	効率化
5	県立病院における訪問看護 の実現性を探る	地域医療で訪問看護の必要性は増していることから、実現性 について調査研究する。	サービス向上
6	小児科外来待合における受 診環境改善	小児科外来待合室は、天窗やエスカレータ周りのガラス窓のた め空調が効かないことから、日除けなど遮光する。	サービス向上

○意識向上・その他（計 4件）

	提 案 件 名	提 案 概 要	効 果 等
1	卒後臨床研修医への赴任旅 費相当額の「支度金」の支給	研修医に赴任旅費相当額の「支度金」を支給する。	人材確保
2	出張付加型及び単独型自己 啓発研修制度(仮称)の創設	自己啓発の視察等を1泊2日又は2泊3日以内で出張と位置付 け組織内で知識を共有する。	意識向上
3	臨床試験(治験及び医薬品 製造販売後調査)に関する 歳出予算科目の新設	「臨床試験推進費(仮称)」を新設し、予算科目とする。	意識向上
4	全国規模学会発表者への出 張経費承認	全国レベルの学会発表は回数無制限で出張として経費を認め る。	意識向上

(2) 各病院で実施済のもの

○経営改善（経費節減のみ 計37件）

	提 案 件 名	提 案 概 要	効 果 等
1 ～ 3	紙の再利用の拡大	課内資料や勤務表等について裏紙利用を行う。	経費節減
4 ～ 11	消耗品の無駄をなくす	紙キャップ、ペーパータオル、マスク、替え芯の利用、マイ箸の使用	経費節減
12 ～ 20	節電	消し忘れ注意の声かけ励行、パソコンの電源、休憩時間内の消灯	経費節減
21 ～ 34	洗剤等の無駄を省く	洗剤、水道の無駄づかい注意、ゴミ分別	経費節減
35	階段移動の励行	4階まではエレベータを使用しない。	経費節減
36	賞味期限の確認	賞味期限の確認、整理、庫内配置の整理	経費節減
37	カラーコピー禁止	カラーコピーは不要であり禁止する。	経費節減

○業務改善（計6件）

	提 案 件 名	提 案 概 要	効 果 等
1	「イントラネット」等の構築による電子会議の推進	院内のイントラネットで電子上の会議を行い、会議時間を短縮する。	効率化
2	栄養指導室の設置	栄養指導を複数体制で行う部屋（又は仕切り）を確保する。	効率化
3	院内各組織の統廃合について	各種委員会42、部会6、チーム2の見直しを図る。	効率化
4	院内会議の整理	重複する会議等が多いので、必要性について検討を行い、効率的な会議運営を提案する。	効率化
5	エスカレータ使用中の転倒・転落防止	エスカレータ使用中の転倒・転落に注意するため、看板の設置、案内ボランティアを募集育成する。	事故防止
6	待ち時間の案内	受付に30分経っても名前を呼ばれない場合は声かけをお願いするように書いた張り紙をする。	サービス向上